

No.16

高崎市PTA連合会広報紙

たかさき倶楽部

Parent Teacher Association

2022

3月1日号



倉淵中学校
マスコットキャラクター
「くらチュウ」

基本方針 1

元気な声で

「行ってきます」と学校へ行き、
元気な声で「ただいま」と家に帰れる。
子どもたちがそんな毎日を当たり前
過ごせるよう、
私たち PTA は全力で活動を行う。



基本方針 2

子どもたちが
「将来こうなりたい」

そんな夢を思い描き、
実現できるよう、

私たち PTA は全力でサポートする。



並根中学校
マスコットキャラクター
「なみちゃん」



基本方針 3

社会の変化に応じた

多様性のある運営をし、
関わる全ての人々が楽しめる
PTA 活動をする。



南小学校
マスコットキャラクター
「みなみん」

CONTENTS

- 01_04 高崎市の学校紹介【子どもたちのための PTA 活動】
- 05 第 58 回高崎市 PTA 連合会研究大会
- 07 会長あいさつ／本部役員／情報委員会紹介／HP 紹介

今年度、情報委員の活動をしている学校の校章を掲載しています。



2021 年度高崎市 PTA 連合会 情報委員会
マスコットキャラクター「緑磨さま」



里見小学校

日曜参観オープンスクールの実施

里見小学校では11月7日(日)に日曜参加を開催致しました。今年については三密を防ぐためにオープンスクールで実施。昨年はコロナ禍のため中止となりましたPTAセミナーも行ないました。PTAセミナーでは講師を招き、「ネットを安全に楽しく使うために」を題材に4・5・6年生児童と保護者で行いました。気軽にやり取りが出来るSNSは便利な反面、少しの表現の違いでトラブルが発生。また、身を守るために、情報を安易に扱わないことなど、改めてSNSと上手く付き合うために重要なことを再確認。有意義な時間になったのではと感じました。



倉渕中学校

PTA 環境整備作業



コロナ禍の中、本年度も例年と変わらず校内の環境整備が行われました。

掃除とは、己の心を磨くと言います。場所や汚れに左右されること無く、ただひたすらに掃除を行うことこそが大事であり、普段の勉強や仕事への姿勢に繋がっていきます。慣れ親しむ校内を生徒と保護者が共に掃除を行う姿は、コロナ禍の不自由な今日であればなお、尊いものであると感じさせられました。

ひたむきに掃除をする保護者の背中を見て生徒もまたひたむきに掃除をする。

どんな状況下であっても、生徒と保護者が共に行う行事をできるだけ続けていければと思う次第です。



箕郷東小学校

体育発表会

箕郷東小では、10月14日に体育発表会を行いました。コロナ禍で、発表会も様変わりし、学年ごとに時間帯を区切り、競技も2種目に減らしての実施となりました。今年初めての行事に、児童たちも生き生きと全力で取り組んでいました。久しぶりにマスクをしない児童の姿を見ることができ、感慨深いものがありました。

PTAでは受付時の体温チェックや手指のアルコール消毒を厳重に行い、保護者には、事前に体調チェックシートを渡して、当日持参してもらいました。雨のため、一日順延になりましたが、無事に体育発表会を実施することができ、児童たちにも、良い思い出になったことと思います。



箕郷中学校

本部、PTA 活動



10月より、月一回先生とのPTA会議をしながら子どもたちが安心して学校生活が送れるように活動しています。

11月29日は毎年恒例の「弁当の日」でした。

弁当の日を経験することで、子どもたちは、いつも食事を作ってくれる家族への感謝、料理を作れるようになる、そして様々な「生きる力」をはぐくむそうです。

新型コロナでPTA活動が思うように出来なかった年ですが、今後の課題を考えながら、子どもたちの為に活動をしていきたいと考えております。



多胡小学校

体育祭・持久走大会

多胡小学校では、コロナウイルスの感染対策を行いながら体育祭、持久走大会を実施しました。両大会ともに P T A 役員は来校者の受付と検温、手指消毒の呼びかけを行いました。体育祭では、保護者の入場を1家庭2名までとし、ゴール付近など人が集まる場所への立ち入りを禁止し、PTA 役員で会場内の見回りを行いました。持久走大会では、子どもたちが一部公道を走るため、コース上の危険箇所に関員を配置し、子どもたちが安全に走れるように車や歩行者の誘導を行いました。来年度は今まで通りの行事が行えることを願っています。



入野小学校コロナ対策

コロナ予防のため PTA 役員会議は必要最低限にし、活動も細心の注意をしながら行いました。昨年度から引き続き、教諭と一緒に朝の検温を行っていますが、役員だけでなく会員の有志の方にもサポートして頂いています。また、持久走大会の監察や、体育学習発表会での検温、駐車場の案内など行いました。



高崎市の鳥であるうぐいす。



入野小学校



コロナ禍の PTA 活動

コロナ禍において PTA 行事は制限がかかる中、それでも子どもたちのためにとできる範囲で活動を続けています。4月 PTA 奉仕作業（扇風機、エアコン清掃）を行いました。エアコンのフィルターの埃の量にはとても驚きました。8月には PTA 地域合同安全美化活動を行いました。本部役員、先生のみでの参加でしたが校庭の草むしり、グラウンドの砂入れを行いました。大きく育った草もあつという間に綺麗になり、校庭の砂入れも行ったことにより、子どもたちが元気いっぱい走り回れる校庭になりました。



京ヶ島小学校

朝のあいさつ運動と PTA による交通誘導

高南中学校では毎年9月～12月までの期間、朝の登校時間帯に保護者と教員による挨拶運動を実施しています。東門と西門に分かれて、登校してきた生徒一人一人に挨拶をすると「おはようございます」と元気な挨拶が返ってきます。昨年度は新型コロナウイルス蔓延防止の観点から中止を余儀なくされましたが、今年度はマスク着用、手指の消毒など感染防止対策を徹底して実施しています。生徒たちの明るい挨拶が戻り、コロナ禍前の日常を取り戻しつつあることを実感しています。



高南中学校





南八幡小学校

オオムラサキ幼虫 採取活動

南八幡小学校では、国蝶に指定されているオオムラサキの幼虫を校区内の山林より採取し、学校敷地内にあるハウスにて飼育観察を行う活動を毎年行っています。本年は児童、保護者、教職員 50 名の参加のもと実施されました。

児童はもちろん、保護者の皆さんも真剣に幼虫がいるといわれるエノキの木の下の葉をひっくり返し、オオムラサキ 7 匹、ゴマダラ 2 匹、アカボシ 5 匹の幼虫を校内ハウスに離すことができました。こうした郊外での活動は身体の健康、心の健康に良い影響を与えますので、今後も続けていきたいと考えています。



倉賀野小学校

子どもたちのために



新型コロナウイルス対策として、児童が使用する 180 箇所の水道のハンドルをおやじの会と一緒に交換しました。これにより手のひらを使わずに、腕などで水道の開閉が可能になり、子どもたちが安心して利用できるようになりました。7 月には、「だるまの絵付け体験会」を開催し、伝統文化を継承しつつ、オリジナルでユニークなだるまを創作する機会を設けました。11 月には、物流の仕事や交通事故の危険を知ってもらう体験教室「トラックセミナー」を行い、トラックの荷台に乗ったり、運転席の乗車体験もできました。また、民舞サークル「えん」が荷台ステージで迫力のある和太鼓を演奏し、子どもたちには貴重な体験となりました。



八幡小学校

交通安全教室

4 月 8 日（木）八幡小学校にて、地域のお巡りさんと交通指導員の方々に、交通安全の指導をしていただきました。

まず子どもたちには、公道に出て、横断歩道の正しい渡り方を体験してもらいました。いつもの通学路でしたのでわかりやすく学べたようです。

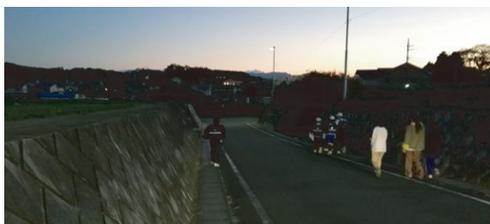
次に保護者の方々には小学校の校庭で実際に車を使用して、ドライバーさんに伝わりやすい旗降りの仕方を練習してもらいました。子どもたちを安全に学校へ送り出せるようにと、皆さん熱心に学んでいました。

今後も子どもたちが安心して学校へ通えるよう学校と地域で連携して子どもたちを守っていききたいと考えています。



八幡中学校

見守り型のパトロール



八幡中学校では、恒例の冬季パトロールを工夫してみました。これまでは下校後に校区内を巡回していましたが、今年度は下校に付き添うことにしました。保護者は二つの方法から選べます。①学校から自宅まで子どもと一緒に歩いて帰る。②自宅付近で帰ってくる子どもたちに声を掛ける。約 40 名の保護者の応募があり、当日はそれ以外の保護者の参加もありました。校区の青少年健全育成推進委員会の呼びかけで地域の方々も参加してくださいました。あっという間に暗くなります。交通量の多い道も、人通りが少ない道も心配だと実感しました。早速感想が寄せられましたので、今後に生かし、子どもたちに「見守っているよ」という気持ちが伝わってほしいです。



佐野
小学校

リユース体育着販売会

佐野小学校 PTA では、2年連続でバザーが中止となり、代わりに何かできないか保護者へのアンケートを取った結果、例年のバザーで好評だった「リユース体育着販売会」を初めて開催しました。事前に寄付を受けた 300 着以上の体操着は、状態を一つ一つ本部役員が確認し、値段を設定しました。新品同様のものやそれなりに使用感のあるものなど様々でした。当日は開場前から購入を求める保護者で列ができるほどの盛況でした。得られた収益は、学校と相談し子どもたちの活動の充実に役立てます。今後も子どもたちや保護者のニーズに沿った活動をしていければと思います。



リレーフェスティバル開催

11月24日(水)リレーフェスティバルが開催されました。塚沢中学校では、例年であれば運動会が開催され、リレー競技のほか、騎馬戦や棒倒しなどが実施されますが、コロナ禍のため2年連続で中止が決定しました。しかし、実施を望む保護者の声や、子どもたちに発表の場を用意したい先生方の熱意により、リレーフェスティバルの開催が決まりました。観覧制限(3年生の保護者に限定)や感染対策のため、PTA本部役員が受付をお手伝いしました。全力で走り、歓声を控えながらも一生懸命に応援し、喜び合う子どもたちの姿を見ることができ、とても感動しました。来年は通常どおりの運動会が開催できることを切に願っています。



塚沢
中学校

120周年記念式典ーサムライ・ロック・オーケストラ

南小学校は開校120周年を迎え、11月30日、群馬音楽センターにて、感染対策を徹底しつつ、記念行事を開催しました。最初の式典では、実行委員長と校長先生からの挨拶の後、教育長の飯野様と区長会会長の松岡様から祝辞を頂戴しました。次に、跳び箱世界記録保持者である池谷直樹さん率いるサムライ・ロック・オーケストラの公演を鑑賞しました。バントワリングやヨーヨー、トランポリンといったパフォーマンスに子どもたちは大興奮。最後のモンスターボックス(跳び箱)では3人のアスリートが争い、最後に21段を飛び越えた際には会場が大きな拍手で包まれました。最後に、児童から募集した記念Tシャツデザインの優秀者3名を表彰し、式典を締めくくりました。相次ぐ行事の縮小・中止で我慢を強いられている子どもたちに短い時間ではありますが、楽しい時間を提供することができました。



なみちゃんラストイヤー

並榎中学校では、PTA活動の一環として朝の挨拶運動を行っています。挨拶を通して多くの生徒とふれ合うことが出来るため、今後も皆さんと協力して活動していきたいです。また、今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、サーキュレーターを購入しました。マスクの着用がかかせない中、窓開けではなく、風通しをより良くして、少しでも生徒が過ごしやすい日々を送れるようにと願っています。また、卒業生がデザインし並榎中学校の体操服の背中で長年親しまれてきたキャラクター「なみちゃん」が体操服のリニューアルにもない今年の3年生で最後となりました。平成6年から27年もの間、並中生と共に歩んでくれてありがとうございました。



並榎
中学校



研究大会実行委員長
星野 雅代 《新町第一小》

今年度はコロナ禍もあり、子どもたちのために模索しながら活動する1年でございました。国の“GIGA スクール構想”を受け、今年度までに本市でも児童生徒へのタブレット端末の配備など新たな形での授業が開始されました。子どもたちを取り巻く環境が大きく変化したことも実感しております。また保護者の皆様に回答していただいた研究大会事前アンケートにより家庭での実態も知ることができました。

そのような状況を受けて、今回は「GIGA スクール構想から始まる 子どもたちの未来」という演題での研究大会としました。初の試みとしてYouTube 生配信と Zoom での参加を取り入れました。会場参加とハイブリットでの開催が可能となり、皆様により参加しやすい形にいたしました。

アンケートでは「デバイスのフィルタリングなど親としての管理が必要」という意識がある一方「家庭内のルールが曖昧であるため指標が欲しい」という意見が大半でした。また、今後一人一台端末の家庭への持ち帰りがあることも予想される中で、「機器の持ち帰り」については破損の不安感など、今後の課題も見つかりました。重要な声として今後データを活かしていきたいと思っております。

講演の中で、「10年後に残る仕事・無くなる仕事」などを聴いて、子どもたちがなりたい仕事は何か、きちんと家庭内でも話し合いたいと思っておりました。AIの性能が人間を超えるというお話は少し怖いと感じております。しかし、何かを作り出すことやより人間らしさを発揮できる私たち人間と知識・情報処理等に長けているAIが、うまく共存していかなければならない社会がすぐそこまで来ていることを金井先生の講演から知りました。これから生きていく子どもたちは誰も想像がつかないような世界に飛び込んでいきます。そのためにもICTが必須であるということは理解できました。どんな未来が待っているのか、とても楽しみにしております。



第 58 回高崎市 PTA 連合会研究大会

GIGA スクール構想から始まる 子どもたちの未来

10 年後に残る100の職業

職種	無くなる確率(%)	職種	無くなる確率(%)
精神科医	0.1	内科医	0.6
言語聴覚士	0.1	ソムリエ	0.6
中学校教員	0.2	報道カメラマン	0.6
外科医	0.2	インテリアコーディネーター	0.6
教育カウンセラー	0.2	映画監督	0.7
バーテンダー	0.2	舞台演出家	0.7
助産師	0.2	俳優	0.7
ゲームクリエイター	0.2	アナウンサー	0.7
旅行会社カウンター係	0.2	芸能マネージャー	0.7
フードコーディネーター	0.2	コピーライター	0.8
小学校教員	0.3	学芸員	0.8
経営コンサルタント	0.3	音楽家	0.8
ネイルアーティスト	0.3	作詞家	0.9
保育士	0.3	作曲家	1
スポーツインストラクター	0.4	評論家	1
雑誌編集者	0.4	料理研究家	1
エコノミスト	0.4	美容師	1.1
グラフィックデザイナー	0.4	漫画家	1.1
観光バスガイド	0.4	手話通訳者	1.1
ディスクジョッキー	0.4	社会福祉施設介護職員	1.1
ファッションデザイナー	0.5	声優	1.3
ペンション経営者	0.5	看護師	1.3
アロマセラピスト	0.5	動物園飼育スタッフ	1.9
ツアーコンダクター	0.5	ホテル・旅館支配人	2.1
犬訓練士	0.6	化粧品訪問販売員	2.2

研究大会レポート

未来社会を
生き抜くために

手のひらサイズの小さな画面の中で、まるで生きているかの様に動くキャラクター。育て方一つで様々な大人のキャラクターへと変化していきます。

このたまご型の携帯ゲーム機が大流行した私の学生時代。ポケットベルから PHS、携帯電話などが登場し、通信技術が飛躍的な進化を遂げる新しい時代の幕開けでもありました。今やパソコン、スマートフォンやインターネットは私たちの日常生活においてなくてはならない重要なツールとなっています。

本研究大会では、今後どのような変化が子どもたちの未来においても訪れるのか、ぐんまプログラミング教育推進協議会の構成員でもあられます(株)クライム金井修氏よりご講演を頂きました。

ドローンを利用した農業経営、遠隔医療。完全自動運転の自動車や人間と大差のない動きの出来る二足歩行ロボット。さらには人間の脳の完全データ化、人工知能 AI が人間の知能を超えると言われる 2045 年問題等々。

機械と人間が争い、主導権を取り合う社会。そんな SF ホラー映画を思い出しながら講演を楽しく拝聴いたしました。

家庭や教育、社会経済においても、非デジタルの伝統的な応対はもはや時代遅れの物となりつつあります。しかしながら、画面だけでは現場の温かさやかけがえのない仲間と共有する時間、家庭での家族時間の尊さを伝えることは出来ません。機械にはできない人の手の温もりを通してでしか伝えられない大事な大切なことがきっとあるはずです。

すべてを ICT (情報通信技術) に頼るのではなく、上手に使いこなし、未来を生き抜く力を養うこと。デジタル化の波に乗り遅れることなく、いつか観たあの SF 映画の一場面が現実とならない様に、ICT を使うことがあっても、使われない様にするために、毅然と向き合える対応力や知識を身につけることが大切であり、今後家庭での教育を始め学校教育がより一層重要になってくるのではないのでしょうか。また最後となりますが、ご来場頂いた方々と各種ネット配信を合わせ、300 名を超える方々とお時間を共有させて頂きました事をご報告いたします。



講師

株式会社クライム 代表取締役
金井修氏



1 ぐんまプログラミング教育推進協議会の取り組み



2 礼ッシュ!! 上毛かるた GO!



3 群馬を ICT の聖地に!

※ 左表：2019 年時のデータ

※ 1、2、3 の画像ともに

株式会社クライム様の講演資料より転載

令和 3 年 12 月 11 日 (土)

会場：高崎市文化会館・大ホール

ZOOM 及び YouTube で生配信もおこないました。

研究大会の内容は、下記 QR よりご視聴いただけます。
なお、2022 年 3 月末までの配信となりますので、ご興味のある方はお早めどうぞ。





高崎市 PTA 連合会 会長
山崎 吉郎 《高南中》

令和になり3年が過ぎようとしています。この2年間は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、子どもたちを取り巻く環境にも大きな変化があり、私たちのPTA活動も時代に合った活動が要求されました。単位PTAにおいては会長や役員を中心に色々な工夫をして運営をすることを余儀なくされ大変だったかと思えます。PTA行事や役員構成の見直し、会議の回数や開催方法、会則の変更をした単位PTAもあると聞いております。

市P連としてもスケールメリットを活かした横のつながりを大切に、単位PTA会長はブロック会議において情報交換を行い、市P連はより良い情報提供を積極的に行い、自校に還元できるようにしていきたいと考えております。

また、昨今の急速なICTの普及や社会情勢の変動を受けて予測困難な状況の中で行われるPTA活動を円滑に進め、さらなる活性化や適正化を図れるよう、各行事や活動を精選して行っていきたいと考えております。さらに、これからはICTの活用やSociety5.0の到来などで人と人との関係が希薄になっていく分、対面で行うことがより重要になっていくと思われまます。こんな時代だからこそPTAの役割である家庭、学校、地域社会のつながりを大切に、学校の授業だけでは経験のできないことや、思い出作りをプラスアルファし、楽しい学校生活が送れるよう私たちがお手伝いできればと思います。すべては子どもたちのために！今後とも積極的な活動へのご参加よろしく願いいたします。

令和3年度
高崎市 PTA 連合会役員及び顧問

会 長	山崎 吉郎	高南中
副 会 長	星野 雅代 清水 里子 田邊 郁也 佐藤 怜史 小澤 由宏 白石 智之	新町第一小 並榎中 中央小 榛名中 箕輪小 北部小
常 任 理 事	黒石 和秀 佐藤 心懂 伊藤 昭博 植村 信一 高井 俊一郎 上原 正行	倉賀野中 佐野小 車郷小 南陽台小 南八幡中 佐野小
担 当 校 長	廣岡 英明 金子 敏也	城山小 吉井中央中
理 事	清水 理恵 中林 桂 森 庸介 澤入 公 大河原 隆行 柳澤 光子 宮嶋 一央 武井 和弘	榛名中 群馬中央中 入野小 矢中中 寺尾中 長野小 東部小 並榎中
監 事	清水 あゆみ 泉 純平	長野郷中 佐野中
顧 問	清水 久美 大澤 博史	



編集/情報委員会

リ ー ダ ー	矢島 真紀子	箕郷中	編 集 員	吉田 誠	入野小
副リーダー	村上 良記	倉渕中		小澤 朋美	京ヶ島小
	山口 もも	倉賀野小		堀口 英明	高南中
書 記	永田 和也	佐野小		堀越 勝徳	南八幡小
	大手 千紗	並榎中		岡澤 恵利子	八幡小
編 集 員	栗山 茂雄	里見小		岡田 由里子	八幡中
	岸 直人	箕郷東小		高橋 智明	塚沢中
	齊藤 将聡	多胡小		辻 拓一郎	南小



市P連 ホームページ



市P連のホームページ・Facebook（担当：情報委員会 HP グループ）では、各学校の様々なPTA活動の取り組みを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。
また、ホームページへの掲載を希望する学校も随時募集しています。

お問い合わせ/市P連事務局
jimukyoku@takasaki-pta-net.com